夕刊
新京日日新聞

定價
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河衆忠
編輯人 松本男
印刷人 谷啓二郎

國內採炭販賣統制に乘出す
滿鐵が愈よ本格的に

【大連卅一日發國通】滿鐵會社は會社自身採炭權を有する撫順、煙台其他二三の炭坑の外、全滿採炭の統制上滿洲國政府より國內諸炭坑の採掘委託を受け、又は買收して愈々本格的に採炭、販賣の統一に乘出す事となつた注目すべきは石門寨炭坑の買收計畫で、同炭坑は英國の開灤炭坑に接續する優秀炭の產地であるが此の計畫は炭坑用鐵道の敷設問題と共に日滿統制經濟の範圍內に於て行はる可きであるため、目下愼重研究中である

宇垣總督拓相訪問
大規模の朝鮮人移民を力說

【東京卅一日發國通】上京中の宇垣朝鮮總督は三十一日午前十時拓相官邸に永井拓相を訪問、朝鮮統治現狀の報告、及び來年度豫算編成の根本方針に就き重要意見を開陳し拓相の諒解を求め、會見二時間に及んだが、總督は農村更生の實狀を始め、國民經濟生活の好轉、內鮮人融和の狀況三陛下の癩豫防に對する御下賜金の使途及び實績を說明更に來年度新規事業として

一、農村振興、棉花及び緬羊產金の獎勵事業等繼續事業の擴張

一、朝鮮人の對滿洲移民計畫を單に朝鮮のみの計畫とさせず、國策として大規模の施設の下に實現し將來の全日本產業發展に資し度い旨を力說した

之に對し拓相は趣旨は元より同感だが、重大問題だから總督滯京中に拓務省及び政府の根本方針決定の上再び會見する旨答へた

豫算編成方針革を
永井拓相から閣議に提唱

【東京卅一日發國通】永井拓相は來年度豫算編成に關し從來の方針が事務的に傾いたことを痛感、近く齋藤首相、高橋藏相の諒解を求め方針改革を閣議に提議する事となつた卽ち拓相は豫算に計上すべき重要計畫は閣議で決定各省は之に基き豫算を具體的に編成すべきであるとし從來豫算は各省決定案を閣議で取捨選擇せる慣例となつて居た弊害を一掃せんとしたものである、同省は尠く共拓務省及各植民地豫算に就ては此の新方針を執る可く、一兩日中に宇垣朝鮮、中川臺灣兩總督と會見し右方針に就き諒解を求める筈である

滿洲經濟事情案內所
着々成績揚る

創設以來着々成績を擧てゐる滿洲經濟事情案內所では昭和八年四月廿六日より同五月廿五日に至る迄に左の事業を遂行してゐる

一、出版
△日滿商業用語解說(近く發刊)
△娘々廟會と其市場研究
△首都新京の經濟的發展策(近く發刊)
△國都新京經濟事情

一、紹介事項
本月は調査の爲め來訪者九十二名に上るが紹介事項は新京經濟事情及び國都建設事情に關するもの最も多く商工業、貿易、水產鑛業、各地事情、農牧林其他廣汎に亙つてゐる

田村國稅科長
視察談

熱河省內稅制視察の爲承德に出張中であつた田村財政部國稅科長は熱河省內並びに密雲方面の視察調査を了へ、卅一日正午飛行機で歸京した、氏は語る

熱河省內の稅制整備は稅務監督署、鹽務署、並びに國境稅關の開設に依つて着々と進捗して居り、省內の阿片栽培面積も六十四萬畝に及び成績も非常に良好である

省內の財政及び稅制の改革地方稅の合理的統一は省財政廳に於て研究中であるが近く承德に全省縣長會議を開催して、地方事情に卽した根本方針を確立する筈である

各機關整備
市民も歸來業にいそしむ
淸野赤峯領事着奉談

【奉天卅一日發國通】赤峯領事淸野長太郎氏は本日飛行機で來奉、峰谷奉天總領事と事務打合せをなし、新京大使館に熱河情況報告のため今夜十一時四十五分奉天發新京に向ふ豫定であるが、淸野領事は熱河の近況について左の如く語つた

最近赤峰には赤峰縣公署、赤峰陶辦公處、中央銀行支店〇〇〇〇、鹽務處等の滿洲國各機關が設置され善政が布かれるやうになつたので一時兵火を避けて他所に移つた市民も全部歸來し現在では從來通り二萬五千人の人口となり、何れも滿洲國の王道政治を謳歌し、生活を樂しみ、業務にいそしんでゐる、湯玉麟時代の紙幣は中央銀行の手で全部相當値段で買取られ、現在では中央銀行と朝鮮銀行の通貨が流通してゐる、現在赤峰には日系滿洲國官吏一名領事館員をはじめ百三十一名の日本人がゐるが、承德、朝陽、凌源、北票等熱河全省には日本人二千名(內地人、朝鮮人各一千名)が在留してゐる、熱河には山があつても木がなく、又河も水もないので水田の開拓は至難だが粟、高粱等は全省に植付られてゐる、熱河で有望な產業は牧畜業甘草の栽培等で阿片も產出するさかで目下關係方面で調査中だ治安が維持されると共に日本人の發展は非常に期待されてゐる

通商協議會
英政府態度決定延期

【東京卅一日發國通】英代理大使スノー氏は三十一日正午外務省に來栖通商局長を訪問通商協議會の英政府の態度はサイモン外相が軍縮會議で準備に出張中故決定出來ず延期され度いと我督促への回答をなし、午後零時半辭去、佛大使マルテル氏も同時刻重光次官を訪問、停戰交涉の經過を聽取零時半辭去した

熱河稅關
籌備署設置

滿洲國財政部に於ては來る十日より承德に熱河稅關籌備署長城重要關門たる喜峰口、古北口の二個所に稅關分館を開設することに決定、籌備署長安藤一郎氏外十四名を任命した

五月下旬
重要商品
輸出入額調査

【東京卅一日發國通】大藏省發表、五月下旬重要商品輸出入額(單位千圓)

品目	額
輸出綿糸	五六五五
生糸	一三、九〇二
綿織物	一三、六四一
絹織物	二、二三三
輸入棉花	一四、二九四

(尙數量は單位百斤)

品目	數量
輸出生糸	一六、五〇二
輸入棉花	三一六、五四〇

五月下旬
十六港
外國貿易概算

【東京卅一日發國通】大藏省發表、五月下旬十六港外國貿易概算左の如し(單位千圓)

輸出	六〇、五六六
輸入	六八、九二七
合計	一二九、四九三
出超	一、六三九
一月以降累計	
輸出	六六五、五九八
輸入	八七九、九八七
合計	一、五四一、五八五
入超	二三〇、三八九

世界經濟會議に於る
貨幣問題とその解決(下)

然らば、この貨幣問題は、國際經濟會議に於て如何なる徑路を辿るか

第一に來るものは、英米の爲替協定並に之を基準として各國の爲替協定である、この協定は國際經濟會議に於て最小限度の必要事であつて、この協定なしでは世界經濟は直ちに低爲替戰に依る混亂狀態に陷らねばならぬ、この協定が成功すれば世界經濟は一應の安定狀態に入る現在はこの協定成立を見越してゐるが故に米國の金本位停止にも拘らず小康狀態に在るのである

第二に來るものは各國のインフレ政策である、米國を主とする各國の產業恐慌は夫々大規模のインフレ政策を必要としてゐる、米國に於ける三十億弗の政府紙幣發行の如きはこの顯著なる一例である茲に自然金準備率の低下と通貨統制とか、銀の本位登場とかの諸問題が起る、或はケーンズの國際金融機關による紙幣融通說の如きも現實問題として取上げられるであらう而して現實の徑路はどうかと云ふと結局各國夫々不換紙幣の增發を起す、米國の如きは產業恐慌の深さに應じ日本の如きは滿洲問題の要求する程度に應じて、夫々不換紙幣の增發を餘儀なくせしめられるその限りに於て金準備率は低下する、それだけ通貨統制の問題は現實の必要を加へる

猶ほ金銀複本位は實現し難い、金と銀と夫々生產條件を異にするものを一定比率の價値に結び付けるのは或一定期間に限定さるべきで長期間に亙つては不可能だからである而も此金銀複本位の外に恐慌打開策なしとすれば、或は過渡的對策として短期間の實現を見ぬとも限らないが、然し金銀複本位が目的とするところの貨幣の減價作用は別に不換紙幣の增發を以つてしても可能であり、やがて金純分引下げを以つてしても可能だから、敢て金銀複本位のみを待つ必要はない、

而して第三に來るものは平價切下並に金解禁である、インフレ政策の實行に依つて不換紙幣が增發されれば、その限りに於て金準備率は低下する、然るに資本主義經濟に於て國際決濟は終局に於て金でなければならない。卽ち各國はその國內に於て如何に多くの不換紙幣を發行しても、それ等不換紙幣の增加が恐慌克服の目的を達した以上は、結局金と結び付くことに依つて限度が置かれねばならない、茲に不換紙幣を金と結び付けるには舊平價を切下げる外ない、自然不換紙幣の增發はその當然の結果として平價切下を來す、平價切下の實現されれば以上金解禁は同時に行はれ得る筈である

珠玉を碎く
禁無斷上映上演
吉井勇
(高根秀浩畫)

送別會(十三)

言葉がちよつと途絶えると同時に造りものゝ夢草などで裝飾された、一隅のやゝ高い壇の上から人の心を唆り立てるやうな樂音が起つた。そこにはピアノとヴアイオリンとギタアを彈いてゐる、いひ合せたやうに髮の毛を長くした三人の男が居て、時々かうして客の爲に興を添へてゐるのだつた。

「ふん、ジャズバンドか……」

大貫はそれを聽くとさう投げるやうな調子で呟いてから、氣が附いたやうにウヰスキーの殘りを飮み乾して、また新しいコップを命じた。

まだそこに立つてゐた菊江は大貫の方を向いて笑ひかけながら、

「大貫さん。あなたは相變らずお强いんでせう」

「いや、駄目さ。飮むことは飮むけれども、もう昔のやうな元氣はないよ。それにこの一二年すつかり體を壞してしまつて、少し深酒でもすると、後で幾日も起きられないやうなことが度々あるのだ」

「いけませんわねえ。あんまり召上らない方が好うござんすわ」

「しかし君も知つてゐる通り、飮み始めると何うも徹底的に醉つ拂はなければ承知出來ない性質でね……」

さういつてゐる處に、新しいウヰスキーのコップが來たので、すぐにその分へ手を延ばしながら、

「何しろ厄介な人間さ。今ぢやあ自分で自分の體を持て餘してゐる始末なんだ」

「ですが、あなたはもう奧さんをお貰ひになつたのでせう」

「奧さん……女房を持つたかつて訊くのかい。はゝゝゝゝ」

そのわらひ聲には空洞のやうな妙にもの寂しい響きがあつた。

「女房なんて眞つ平御免だ。僕は一生女房なんて持たないつもりだよ。哀れなる永遠の獨身者さ」

「だつて奧さんがおありにならなきやあ御不自由ぢやありませんか」

「なあに不自由なことなんかありやあしない。かへつて一人でゐる方が、家庭なんてものに束縛されないで、どの位呑氣だか知れやしないぜ」

「そりやあさうでせうけれど……」

菊江にも大貫の荒んだ心持ちが、ましく感じられて、言ふべき言葉もない樣に口を噤んだ。と、丁度そこへ他の女給が呼びに來たので、それをいゝ機會にして、

「どうぞ御ゆつくり……」

と言ひ棄てたまゝ行つてしまつた。

松本は默つて二人の話を聽いてゐたが、菊江が行つてしまふと前に置いてあつたウヰスキーのコップを取り上げながら、

「しかし君はほんとに永遠の獨身者でゐるつもりなのかい」

「あゝそのつもりだよ。女房も持たなければ家も持たないつもりだ。永遠の獨身者であると同時にまた永遠のボヘミアンさ」

さう言つてからちよつと冷たい皮肉な笑ひを頰に浮べて、

「しかしこんなだらしのない生活をしてゐるし、フランスにゐる時なんぞは、のこ〳〵社會主義者の會合なぞに出掛けて行つたものだから、警察ではひどく僕を危險人物視してゐるらしいんだよ。さうなると僕も例の天の邪鬼でね、それならひとつ何かそんな運動に加はつてやらうかと思ふこともあるんだが……」

支那實力に屈し停戰交涉調印なる
卅一日午前十一時十一分塘沽で即日効力を發生す

（塘沽卅一日發國通至急報）卅一日午後四時塘沽に於て關東軍司令部發表、關東軍司令官は五月廿五日密雲に於て何應欽よりその軍使たる參謀徐燕謀を以てせる正式停戰提議を受理せり、右に就き關東軍代表陸軍少將岡村關東軍參謀副長は塘沽に於て北支中國陸軍代表陸軍中將熊斌と五月卅一日午前十一時十一分左記要旨の停戰協定を締結し調印を了せり

一、中國軍は速かに延慶、昌平、高麗營、順義、通州、香河、寧坻、林亭鎭、寧河、盧台を通ずる線以西及以南の地に一律に撤退し爾後同線を越へて前進せず、又一切の挑戰擾亂行爲も行ふことなし

二、日本軍は第一項の實行を確認するため隨時飛行機及其他の方法により之を視察す中國側はこれに對し保護及諸般の便宜を與ふるものとす

三、日本軍は第一項に示す規定を中國軍が遵守せることを確認するに於ては前記中國軍の撤退線を越へて追擊を續行する事なく自主的に大概長城線に歸還す

四、長城線以南にして第一項に示す線以北及び以東の地域内に於ける治安維持は中國側警察官これに任ず第一項は支那側の申出により發表を省略す

五、本協定は調印と共に效力を生ずるものとす（號外再錄）

皇軍の期する所は極東平和確立のみ
陸軍省堂々と聲明

（東京卅一日發國通）日支停戰交涉成立に關し陸軍省は左の如く聲明を發した

曩きに皇軍の熱河地方肅清完了するや、關內に退却せる支那軍は南方より北上せるその友軍と共に長城前面近く陣地を構築しこれを根據として邊境をうかゞひ、挑戰日に激しく、滿洲國南境は一日の和平を許されず、この狀態の永續は皇軍の到底忍び得ざる所、遂に再度に亘る關內進出を余儀なくするに至り將に支那軍を殲滅するの期遠からざるを思はしめたる時、たまたま支那軍側は自ら省み無益無謀の挑戰の非を悟り停戰の交涉を希望し來るに至れり皇軍の目的は滿洲國境の安全を確保し以て極東平和の基礎を確立するにあり、敢て他意あるなし、依つて支那軍誠意を披瀝し停戰を求むるに於ては、欣然應諾するや元よりなり、斯くて樽俎の間に折衝を重ぬること旬日後の三十一日遂に日支兩軍間停戰協定成立を見るに至れり

這はたゞに、日本軍のため慶賀すべきのみならず東洋平和建設に一步を進めたるものにして眞に欣幸に堪へず、然りと雖も本協定は支那軍が誠意を以て遵奉履行するにより始めて效果を發する故、支那側が之を一片の空文に終らしめざらんことを希望す、從つて今後の對滿日策はこの誠意を基礎として大いに注視するを要す、苟くも支那が協定にもとる行動あらば、皇軍は更に斷乎たる處置に出づべきは言を俟たざる所なり

關內を壓した(一)
皇軍活躍を語る久納參謀長

關東軍と重大打合せのため本日來京した西〇團參謀長久納大佐は記者團との會見に於て（北平の灯の見へる所から着いたばかりで土産話は戰爭の話位のものだ）と冒頭して左の如き勇壯な陣中美談を試みた

×××

南天門の戰鬪は關內に於ける激戰中の激戰だつた、敵陣地は〇國人の設計・導に成るベトンで固めた堅固無類のもので戰鬪後腐爛した外國人將校の屍體を發見したが、懷中には何等證據となるべきものはなかつた、この攻擊は僅か四個〇隊の寡兵を以て數十倍に餘る敵四ケ師に當り、その先頭を切つたのは東矢〇隊であつた、出發前西部隊長は聯絡の古屋大尉に向ひ（南天門を取るのはお前達の部隊だしつかりやつて呉れ）と激勵し、四月二十七日俄然東矢〇隊の前進は之に答へるが如く開始された、敵第一線陣地を難なく拔いた同隊は先づ小富士山（富士に似てゐるところから此の名がある）を占領　陛下の萬歲を三唱し君ケ代の喇叭を吹奏したが何處ともなく友軍が集ひ來り（これならば南天門を一氣に拔くことが出來る）と確信を得た東矢隊長は闇の中に突擊命令を下し進軍喇叭を先頭に眞つしぐらに進んだ、夜襲に進軍喇叭を吹くことは嘗てないことだが、この時ばかりは終始君ケ代と進軍喇叭で味方の士氣を鼓舞し敵を蹴散してその夜明け頃南天門高く日章旗を翻へした　戰鬪後西部隊長が東矢少佐に戰況の説明を求めたが、同少佐は（何も言ふべきことはありません、兵士は喇叭の音に力を得て夢我夢中に突き進んだのです）と語つたのみであつた

支那側改むれば極東民族安寧の基開かれん
帝國外務省聲明

（東京卅一日發國通）日支停戰交涉成立せるに對し外務省は卅一日當局談の形式で大要左の如き聲明を發した

停戰交涉成立し茲に日支兩軍の戰鬪の終熄を見るに至れるは、甚だ喜ばしき次第である、支那側が今次停戰協定を發足點として從來の如き敵意ある態度より脫却して平津地方の平靜は勿論、進んで國々秩序の恢復に邁進するならば、現下の不快なる事態を解消し、期せずして極東民族安寧向上の基を開く事が出來るであらう

停戰第一回交涉

五月二十九日密雲における西部隊長（左端）と支那軍々使（右から三人目軍服を着せる者）の會見

平津地方から支那人の入滿者激增

平津地方の動亂頻發に危險を逃れて入滿せる支那人が日々增加して居るが、去る二十一日大連に上陸した梨樹縣城內出身の現在北平中國大學三年生陳明齋（二六）の語る所によれば

各大學とも閉鎖休校狀態にあり、學生も徒らに抗日運動の愚なるを覺つて蔣介石一派に見切りをつけ歸京する者、又滿洲國に永住の目的を以て、その機を求める者等多く今後入滿する學生は益々增加するであらう

と語つて居る

參謀次長から
軍司令官宛感謝電

（關東軍司令部發表）三十一日午後六時東京發電を以つて眞崎參謀次長は武藤關東軍司令官宛に左の如き祝電を寄せた

今次古北口方面及灤河東西の地區に於ける作戰によりよく支那軍の挑戰意志を挫折して停戰を乞はしめ皇軍の威武をいよいよく宣揚せらるると共に滿支國境安靜の基礎を確立しひいて滿洲國の安定に甚大なる寄與をせられたる貴軍將兵の偉功に對し深甚なる敬意と感謝の至情を致すと共に勇奮してこの聖業に殉じたる幾多の忠勇の將士等に對し無言の哀悼と同情を捧ぐ、右將兵に傳達を乞ふ

なほ關東軍では直に各部隊に電報を以つて通傳すると共に武藤司令官は眞崎參謀次長へ謝電を發した

馮を討伐せよ
天津北平の市黨部等聯合中央黨部に打電して劃策

（天津卅一日發國通）天津、北平の市黨部北寧、平漢線の特別黨部等は廿八日聯合して中央黨部宛「馮玉祥は秘密裡に策動し暴動を起さんとしつゝあり、中央は宜しく馮討伐令を下すと共に大兵を派して彈壓されたし」と電報した

蔣介石韓復渠の向背を監視方命令

（天津卅一日發國通）馮玉祥の囲電に依り山東第二十九師の某旅長は直ちに響應し、青島を襲ふべく策動しつゝあり

この報を得た蔣介石は沈鴻烈に對し警戒を嚴重にすると共に韓復渠の向背に注意監視すべしと命令した

蘇聯出先官憲續々引揚準備
新京出張所も荷造中

某所に達した確報に依れば、蘇聯側は北鐵買收問題の解決を豫期し、今後極東に於ける自國の勢力的變化を見越して極秘裡に自國の出先官憲に引揚け準備方を命令し來り既にチチハル、奉天の各地領事館は引揚準備を完了したが、寬城子の北鐵商事部及び新京附屬地內の同所出張所も着々荷造中で、其の動勢は注目を惹いてゐる、而して引揚後に於ける貿易取引機關は何等かの形に於て存續するものと見做され、尚一層滿洲市場の壓倒的獲得に諸外國資本と競爭するものと思はれる

日暹親交を氣にやみ
支那政府現暹政府倒壞を指令

（東京卅一日發國通）某所着報によれば、支那政府は暹羅政府と日本とが親密を加へて來たので、現暹羅政府を倒壞せんとし、國民黨海外黨部及び華僑委員會が中心となり暹羅在住一百萬の華僑に對し煽動的指令を發したと

ソ外務人民次長
帝國の回答に滿足の意を表す
北滿鐵路買收問題順調

（東京卅一日發國通）太田駐露大使より卅一日外務省へ達した報告に依れば、同大使は帝國政府の訓令に基き廿九日ソヴエート外務人民委員部にソコルニコフ氏及びクレスチンスキー氏と會見、北滿鐵道を滿洲國をして回收せしめる事に決せる旨傳へたるに、ソコルニコフ氏は帝國政府の回答に滿足の意を表した

滿洲國內の安穩な生活を羨む蘇聯內地の一般民衆
蘇聯內地にある一女性から新京の兄に淚の手紙

世界の謎ソヴエートロシアの國情は各方面から非常に興味を以て見られてゐるが、最近ウクライナに住む一白系女性から新京に住んでゐる兄某氏に宛て次の如き手紙が約一ケ月も掛つて天津經由で來た

その內容を見ると、蘇聯邦の一般民衆が何んなに困窮した生活をしてゐるか、又如何に蘇聯邦の物資が缺乏して居り王道に輝く樂土滿洲國に住んで居る我々には到底想像もつかない樣な悲慘な狀態を訴へてゐる、虐げられた此等の人々の心情に我々は淚なしに此の手紙を讀む事は出來ない

本日は復活祭です併し私達には復活祭はありません、何故かと云へば私共には第一パンがありませんから、私達は一週間にたつた一度僅か一杯の粟粥を與へられるだけです、之では手をつかねて眞暗な死の影が覆つて來るのを待つてゐる許りです、若し出來るならば極東銀行を經て送金して下さい、さうすれば私共親子は數日死期を延す事が出來ます

當地では最高級の月給は二百五十弗です、然しその二百五十弗はやつと一週間の生命を支へ得るのみで、後の三週間は已むなく持つてゐる總ての財產を少しのパンに替へて露命を繫いでゐます、私共の財物をパンに換へる店は國營の店です、私は最近私の持つてゐる最後の品、即ち自分の金齒と子供の十字架を提供して僅かのパンを得ましたが、之も最早喰ひ盡して最早何物も殘つてゐません、私の友達は大部分營養不良の爲に死んでしまひました、私達も近く此等の人と同じ運命を辿るでせう

兄樣は幸福です兄樣の居られる處には神樣がありますが、私共の住む所には神樣はありません、だから每日お祈りしてもその甲斐がありません、私は最早手紙を書く元氣がありません、最後にお願ひしますが、若し出來るなら如何な方法をも執つて哀れな私達を一日も早く死の深淵から救ふ樣にして下さい

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊 [illegible]
同 遠期 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナゴンダ株 [illegible]

▲綿花

●米綿
現物 [illegible]
七月限 [illegible]
九月限 [illegible]
十月限 [illegible]
十二月限 [illegible]
一月限 [illegible]
三月限 [illegible]

●印棉
五月 [illegible]
ブローチ [illegible]
ベンゴール [illegible]
オームラ [illegible]

▲上海標金
本寄 [illegible]
步値 [illegible]

▲上海日本向
第三回 [illegible]

▲上海倫敦向 [illegible]

▲上海紐育向 [illegible]

賣値 [illegible]
買値 [illegible]
直賣 [illegible]
直買 [illegible]

▲大連金鈔票
現物 [illegible]
寄付 [illegible]
近値 [illegible]
步 [illegible]

引高安出
止値 [illegible]
高値 [illegible]

▲大連上海向 [illegible]

▲大連臺台向 [illegible]

新京市況

大豆 現物 出來高 [illegible] 三車

▲錢鈔（現物）
鈔票對金票 [illegible]
大洋對金票 [illegible]
國幣對金票 [illegible]
大洋對鈔票 [illegible]

日滿愛を緊密に　お人形使節來京す

新京着と共にメッセージ發表　驛頭歡迎のルツボ

日滿兩國を可愛いお人形使節を通じて一層親善緊密の度をはからう旁ら灼熱黃塵に惱まされながら疾風枯葉をはらふ神速的活躍によく

……皇軍……の武威を宣揚、日滿兩國民をして安んじてその業務に專念せしめつゝある我皇軍慰問のため、日滿婦人協會より派遣されたお人形使節の一行はきのふの雨もからりと晴れ、すがくしい初夏の陽光を浴びーしほ若葉薫る新京へ一日午前八時着列車でその記念すべき第一歩を印した、驛頭には丁交通部總長を始め小林參謀、接待役の野村滿鐵社會主事、馬教育科長等日滿官民及日滿兩國旗を手にホームに

……整列……する日滿各學校生徒代表の出迎へを受け、雛芥子の花辨にも似た薄いろのワンピースの輕裝に滿洲へお嫁入りする市松人形を小脇に抱へてこの環境を超越した熱狂的歡迎に頬を紅らめながら元氣一杯に

正使東京澁谷區大向小學校松平明子さん、副使日本橋區十思小學校川島悦子さん同本鄕區誠之小學校坂本佐和子さん（何れも三年生で九歲）それに女學校代表として熱河討伐部隊長で雄名を馳せた西義一中將の三女成女高女四年生の西忠子さんを加へた四人の可憐な使節はホームに降り立ち出迎への人々と

……挨拶……を交はし高澤驛長の案內で驛貴賓室に入り記念撮影を行ひ挨拶、少憩後驛前廣場の歡迎會に臨んだ、掃き淸められた驛前には花檀を春にかぎ形に日滿小學兒童千三百名（日本兒童五百名、滿洲兒童八百名）堵列、廣場正面には台が設けられた、やがて新京商業生のかなでるバンドに迎へられ、登壇、會に入り、野村社會主事の挨拶に次ぎ新京商業生の伴奏の下に君が代、滿洲國々歌を合唱、滿洲國側代表市立第一小學校張俊霞さん、日本側代表室町小學校六年生四戶富貴子さんの

……可憐……な歡迎の辭あり、これに對し、使節一行を代表して西忠子さん答辭を述べ、それを新京永樂學校二年生王英蓉さんが簡譯し、終つて馬教育科長の發聲で萬歲三唱、雲間より燦々と射る初夏の直光可憐な使節を會場の眞只中に投影する時、この歷史的な日滿親善を織込んだお人形使節一行の歡迎會は終了、時に八時三十分この瞬間將來の日滿を背負ふて立つ可憐な兩國兒童の小さい腕には日滿親善、協和互助の

……精神……が根强く刻みこまれた

勇壯なフランチサ行進曲をかなづる新京商業生を先途にこれらの使節を擁する團長日滿婦人協會理事長松平俊子夫人劇團長日滿中央協會常務理事中沖壽氏、總務日滿中央協會理事伊藤晉文氏、日滿婦人協會常務理事細川武子夫人、人形顧問日本人形研究會長山田德兵衞氏ほか隨員八名と共に使節は感激に濡れた頬を純白のハンカチで拭ひながら行進を起し地方事務所前にて止り

……四台……の自動車に分乘、國都ホテルへ向つた

滿洲國々民に與ふるメッセージ

貴國元首溥儀執政閣下及び建國功勞者各位に對し使節人形贈呈のため、たゞいま參りました

貴國が中華民國政府の鐵鎖を斷ち切つてより一年有餘國家草創に伴ふ嵐に抗しつゝ遂に王道主義の大旆を確立されたるは我等日本帝國民の喜びに堪えぬ所であります

このときに當つて日滿兩國の親善を更に深むるため全日本の少女たちの熱誠をこめたるやまと人形を贈呈に參つたものであります

どうぞ貴國の各位が少女たちの心からなる贈物に對し微笑を以てお答へ下さることを衷心より望んで居ります

貴社を通じて三千萬の人々によろしくお傳へ下さい

けふの日程

一日午前八時來京したお人形使節一行は午前十時より一時間執政府にて溥執政に謁見、正午より武藤軍司令官、小磯參謀長訪問、午後四時より六時までヤマトホテルに於ける謝總長、宇佐美顧問共同主催の歡迎招待會に臨んだ

外國海軍士官の對日偏見に對する是正

（六）　海軍大佐　關根郡平

第八、日支關係と外國

一、米國の或る青年海軍士官は（日本が地理的に米支の中間に介在して居る間は日米の關係は兎角圓滿を缺ぐであらう）と言つたが一般外國人の間には日本が勃興して歐米と支那との間に進出して來たと云ふ觀察が流行して居る樣だ

然し之は事實を誣ふるものである、支那と諸外國との關係は如何に古くても七八百年の歷史を有する許りで就中米支關係の如きは、僅かに百五十年以來の出來事たるに過ぎないけれども、日支の關係は一層古く且密接である

支那の文明が東漸し日本古代の文明と融合して日本の文化となつた、それは二千年の昔であるそれ許りではない日本人は東洋人種、殊に支那人と共通の血液を持つて居ることは否定し難い事實である、即ち日支兩國民は同文同種である、兩國の關係が密接であるのは當然である日本が支那と他國との間に割込んだのではない、地理的にも歷史的にも將又人種的にも文化的にも經濟的にも密接不可離の關係にある、日本と支那との間に他國が割込んだのである

二、日本は、支那の統一を妨げつゝありとか支那を侵略するとか又は支那人を迫害するとか云ふ宣傳は頻りに行はれて居るが、日本の希望する處は支那が統一され且癇疾をなつて居るところの排外運動を止めて東洋平和維持に努力してくれる事である然しながら國語は統一されず、教育は普及されず、軍閥の勢力擴張に驅使利用されつゝある支那民衆は果して何年を要したならば眞に自覺自啓して日本の路伴となる事が出來るであらうか前途頗る遼遠と謂はざるを得ない

三、日本が多大の犧牲を拂つて滿洲國の獨立を擁護しつゝある所以のものは東洋の平和維持の協力者を得たいからだ、支那が此の誠意を汲んで日滿兩國と親善關係を結ばうとするならば、東亞の暗雲は茲に一掃され日滿支三國の相互扶助に依つて東洋平和の確立を見、更に又東西兩洋を調和する平和の招來となるであらう

然しながら外國人が支那人の宣傳に乘り、親支排日の態度に出るならば、支那の混亂は何時迄も續き永久に世界の平和、人類の福祉を期待することは到底出來ない

思想の善導に　朝鮮人協助會生る

近く發會式の準備

過去に於ける民族運動の重鎖と中國共產黨の重要オルグとして活動した朝鮮人にして新國家の王道思想に共鳴せるものより成る協助會發起は去る五月廿六日道外某料亭に發起人會を開き左の如く創立大會準備委員選舉と其の他の事項を決議したり、同協助會發起人代表李大勳、李鳴鍾、金若泉等三氏は過般上京關係當局の諒解も徐著々と準備を進め六月五日以內迄には創立發會式を擧げるものと推せらる、尚ほ同會は思想善導を主として百萬も算する在滿鮮人中約九〇%以上奧地農民の指導に當ると云々

一、出席發起人　李大勳、權華山外三十餘名

一、創立準備委員長　權華山

一、準備委員代表　李大勳、金若泉

一、議案作成部　吳一、趙悅、權華山、金若泉、李大勳

一、庶務部　李鳴鍾、曹白山、金仁洙、柳根永、高漢峯

日滿軍協力し　殿臣匪の討伐を開始

伊通縣內大興川、營城子附近に蟠居し反滿的行動を續けて居る殿臣匪、毛作彬等一千余名の討伐のため、去る二十七日行動を起した滿洲國軍王克沈の率ゐる獨立騎兵旅は脇坂中佐の指揮する鐵嶺獨立守備隊と協力、二十九日包圍網の集結を終り三十日早朝總攻擊を開始したが、敵匪も頑強なる抵抗を續け、目下激戰中であるが、敵の損害莫大で、日滿兩軍にも負傷者を出した模樣である

敦圖線開通　定期乘合自動車營業

敦圖線假營業開始に依つて北滿北鮮の運輸は逐次活況を呈し、旅客も日増しに增加してゐるが圖們、潼關鎮間及び延吉新驛、局子街間にはそれぞれ定期乘合自動車の營業が開始されてゐる、即ち圖們潼關鎮間は解氷以來不通であつた圖們、石建坪間の道路修理完成と同時に圖們大同自動車部が五月十六日より、延吉新驛局子街間は五月十五日より龍井村信義洋行自動車部が夫々定期乘合自動車の營業を開始し相當の成績を擧げてゐる時刻並に料金は左の通りである

一、圖們、潼關鎮間

△時刻　圖們發　午前八時　午後零時　潼關鎮發　午前八時　午前十時

△料金　大人　一圓五十錢　小供　半額

右所要時間一時間

一、延吉新驛、局子街間

△時刻　上り下り各列車每

△料金　三十錢

△使用車フォード十八人乘

視察學生團の萬引に屁古垂れる

安、義商人街の風景

〔安東發〕夥しい旅行團体に有頂點にならんとした安義の商人に取つて之は大打擊とも云ふべき學生團の萬引は店員等をして呆然たらしめ地團駄を踏ましてゐる……之ら萬引の學生等は中學生が主でその

……『方法』……も多數連れだつてドヤドヤと店內に入り店員の眼を掠め手當り次第に巧妙に萬引する爲め折角儲つた額よりもかくしてやられる額が遙に多く彼等が立去つて氣付いても後の祭り、何時も泣き寢入りで、殊に甚だしいのは先日新義州某旅館に宿泊した某中等學校生徒達で宿屋に出張して來た繪葉書屋をその手で何十圓と云ふ金高に相當するほど多數を萬引したので驚ろいた繪葉書屋が引卒責任者に懇願したところ劍もホロロの挨拶に遂に表沙汰にならんとした事實もあり、安東滿洲街の商舖の店員たちも「あの學生達は學校で萬引を習つてゐるのか知らん？」なごと呆れてゐる程で學生が修學旅行の趣旨に反したかゝる不埒さは品位を自ら傷け母校の名譽を汚すもので安義のみにおてかゝる行爲をなすに止まらず各地になし居るものと思はれるが、社會的にも教育者たる引卒者の責任を

……『非難』……するとは勿論、一般旅行團通過に對しても色眼鏡をかけらるゝべく、言語同斷であると安義間に喧さが高い

城內『有明』で客と酌婦の心中沙汰

女は絕命男は生命を止む

新京北門外西五馬路料亭有明こと宮崎キクさん方抱へ酌婦ほんたこと島崎スギノ（二三）と市內八島通萬國看板店店員村田義一（二六）＝假名＝が一日午前四時三一分ごろ有明客室でクロロホルムをガーゼにしたし顏にあて心中を圖り女は絕命、男は虫の息となつてゐるを仲居が發見大騷ぎとなり、直に新京總領事館警察署に屆出た、係員並に松本醫師、善正堂阿野醫師が急行檢視を遂げ男は直に善正堂醫院に收容心中の經緯に就き調査を進めてゐる

法學部教授の復職に有力調停者を立てる

評議員三學部長等上京

〔京都卅一日發國通〕法學部諸教授の復職運動に努力してゐる京大評議員は小西總長及び文部當局の意を受け、有力なる調停者を立て自他の解決を圖らんとして、遂に戶田醫學部長、本野工學部長、濱田文學部長の三評議員を上京せしめ、文部當局と懇談、調停者を決定する事に決し、三名は三十一日夜上京する事となつた、有力候補者としては荒木元總長、新城前總長、松波博士、織田萬博士等が擧げられてゐる

日滿電信電話會社設立披露宴

日滿電信電話株式會社設立披露は三十一日午後七時から新京ヤマトホテルに日滿各界代表百數十名を招待開宴デザートコースに入り委員長山內靜夫中將起つて同會社設立の趣旨經過等を述べ日滿各界の支援を求め成果を得たしとの挨拶があり之に對し來賓を代表して武藤軍司令官の謝辭があり乾盃を交はし歡談九時頃散會したが盛宴であつた

獨女流鳥人自殺

〔アレッポ三十日發國通〕獨逸連絡飛行の途廿八日アレッポに着陸せんとして墜死したドイツの女流飛行家エッツドルフ孃の死因は、最初から疑問とされてゐたが、果然右は墜死に非ず自殺であることが判明した

即ちエッツドルフ孃は着陸の際は負傷しなかつたが、機体より降りて後飛行家仲間の會食に招かれ、その後休憩室でピストルで自殺したものである

自殺の原因は一切不明である

法文經學生　總退學も辭せずと決議

〔京都卅一日發國通〕京大法文經三學部聯合學生大會は三十一日正午より法經第一教室で開かれたが、出席學生二千五百名、各學部代表の演說に氣勢を揚げ、文部當局が飽まで頑迷なる態度を續ける限り三學部學生は總退學をも辭せずとの決議文を滿場一致可決直ちに聲明書を發表した

金光教祖　五十年記念巡教

日時　六月三日夜八時半（奉告祭執行）

開教　式終了後

講題　金光教祖の道

場所　金光教新京教會所

太々に非ず

講師　本部特派古川專拳

これは滿洲國人の太々ぢやありません、開花の若手中で艷名を謳はれてゐる圓丸なのであります、ある日寬いでこんな姿をしたのであります、嬉野にちよつと居て開花にすつつた妓、横笛を嗜みますのさエムさんのアレであるといふので印象に殘つて居ります

×

ある時ある人が圓丸をつかまへてチョイ〳〵ひやかしてゐますと、圓丸は手放しでノロケをはじめました、あの人あれでさつてもむづかしいのよ第一線で働いてゐる人達のことを思つたら貴様なんかのあいてになつちやア居られんなんて叱るのよなどとね側で聞いてゐるものにやわからぬと思つてゐるから罪がない、隣の部屋に若い人がゐるから氣兼ねをしなくてはならないの、ボーイが邪魔になるの、圓丸がチョイ〳〵訪問して四隣を惱ますので、その罰として肅氏がスシとソバをおごらされたことまで知つてゐるのに…

ラジオ欄

二日（金）　新京

奉天後四、〇〇レコード　錢行命銀相場　商業通信社

新京後四、三〇演藝

奉天後五、〇〇講演　反國家的思想削除　協和會員朱崧生

新京後五、三〇ニュース（滿洲語）

東京後六、〇〇ニュース　東京中放送局編輯

新京後六、二〇演藝又は講演

新京後七、〇〇ニュース（英語）

新京後七、一〇ニュース（露西亞語）

新京後七、二〇ニュース（朝鮮語）

新京後七、三〇ニュース　氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告

新京後八、〇〇演藝

東京後八、三〇時報

東京後八、三一ニュース　東京中央放送局編輯

人事往來

▲御厨經理課長（關東廳）一日午前八時來京滿鐵部ホテルへ

▲吉田大將（關東軍司令部附）一日午後七時五十分歸京滿洲屋旅館へ

▲熙財政部總長　三十一日零時四十分吉林へ

▲舘野大佐（第〇〇〇團參謀長）三十一日午後三時三十分來京

▲後宮大佐（關東軍參謀）三十一日午後七時五十分歸京

▲佐藤中佐（鐵道第〇〇隊長）同上

▲佐野主計總監（關東軍經理部長）同上

團體

▲山口縣德山商業生四十六名一日午後三時三十五分來京同十時大連へ

▲奉天普通補習所生二十一名一日午後七時來京

▲長崎中學生七十名一日午前六時四十分來京同午後四時三十分奉天へ

▲佐賀縣實業養成所生二十名一日午前六時四十分來京

▲廣島縣教育團三十八名一日午後三時二十五分來京

▲高知縣教育團二十二名一日午後零時四十分奉天へ

▲佐賀縣唐津商業生四十五名一日午後零時四十分奉天へ

▲人形使節一行十六名一日午前八時來京

けふの銀銀場

鈔票	金票	[illegible]
大洋	金票	[illegible]
國幣	金票	九九、七〇
大洋	鈔票	[illegible]

幕末異聞 愛慾火箭（七十一）

作 瀧川駿
畫 村瀬洗舟
（嵐寛上演映）

廓然坊主（三）

樹々の葉裏を透して、朝の光が焚火してゐる、廓然を射た。寒鴉が騒がしく、樹々の間を縫つて飛ぶ。廓然は茫然と、焚火から立ち昇る白煙を眺めてゐた。

「親分、買つて來やした」

「おう、御苦勞だつた」

姿のまだ見えぬ內から、話始まつてゐる。落葉を踏みした音がして、猪之助は近寄つた。

何だか包みきれない喜びを持つてゐるらしく、時々笑みが猪之助の顏に浮んだ。どつしり一包の買物の荷を、その場へ投出すと、

「親分、姐さんが達者でしかも、此土地に居なさると言ふ事で」

「えゝ、お君がか？」

「へえ」

「だつて手前、今の先刻お君は鐵拐山の岩組で死にやした、殺されましたと言つたぢやねえか」

「へい、それが生きて居ますんで、と言ふ譯は今、親分の衣類を見に三條通りまで出て見ますと、何と同じやうに風の變つた買物をしてゐる男が居ますんで、十德だの道中被布と言つた變つた商賣人の道中衣類、何の氣なしに見ますと、そいつはあつしと一緒に山寓を逃れた、繪師の利八と言ふ野郎なんで…」

「夫が何うしたつて言ふんだ」

「そいつの話を聞きますと、今夜おお君さんのお供をして江戸へ下るんだつて言ふんでござんす。こいつはおかしいと思ひやして、姐御は何處に居なさるんだい、と訊きやすと、何でも先斗町に居なさると言ふ話、あつしも急ぎましたので詳しく話も訊かずに戾つて來ましたが…」

猪之助の話を聞いてゐた廓然は、別に變つた風もない。

「さうかい。そいつは氣の毒だつた。男になつたおいらには、女はねえ、──さあ着物を出して呉んねえ」

お君の爲に、一時氣が狂つた程の廓然も、飜然と悟つたのか、嬉しさうに語る、猪之助の話に耳を貸さうとさへしない。

下着から上の墨染の法衣まですつかり身に附けて、白手甲に白脚絆。新しい草鞋を穿きしめると頭に網代笠を被り、手に樫の根竹の杖をついて、小屋の莚垂戶をめくつて表へ出た。

「親分、何處へ行きなさるので す？」

「雲水の旅だ、目的はねえ。江戶へ歸つたら身內の奴等に俺は達者で居ると傳へて呉んねえ」

落葉を踏んで行く、廓然の姿が樹々の間に、段々小さくなつていつた。

破れ小屋に取殘された猪之助は、何だか解らない氣持で茫然と佇んでゐた。

「久方振で見るせいか、親分もすつかり變つて了ひなすつた。これには何か深い仔細があるに違ひねえ。どれおいらも、急いで江戶へ引き上げるか」

斯う獨り言いつた猪之助は、何かと四邊を片づけて、圓山安養寺の方へ出た。

安養寺と長樂寺の間の細道。そこにむつくり起き上つた三尺に足らない傴僂男が居た。

「おや」

と思ふが早いか、件の傴僂男は礫を拾つた。

山寓に居る時から、再三喰はされた、傴僂の礫だ。

「危ない」

猪之助は斯う思ふ瞬間、突嗟にうまく身を飜した。危く第一の礫の難は逃れたと思ふ內、第二の礫が飛んで來て、猪之助の左足の梅干骨に當つた。

「あ痛ッ」

斯う猪之助は叫ぶと、左足を抱へて墓地の方へ轉がつた。墓地は傾斜してゐる、智恩院裏の崖にあつた。

暦

六曜 大安
二十日 六月 二日
旧 己亥 友引 破 亢宿

●一白の人 雲間に日を仰ぎたる如き日事業著々と進む 乙と亥と丑が吉
●二黑の人 落付を失ひて徒らに輕卒に走り失策の重る日 丙と丁と丑が吉
●三碧の人 釣に罹りし魚を水際にて逃がしたる如き日 甲と申と亥が吉
●四綠の人 勞苦も薄らぎ平順に歸せんとする日金談凶 甲と乙と申が吉
●五黃の人 思慮を廻らして油斷なければ安全起業は凶 丁と辛と艮が吉
●六白の人 後日を期して輕動せず勇氣の涵養に努む吉 甲と癸と寅が吉
●七赤の人 九分まで成り遂げし事も一分にて敗るゝ日 乙と庚と癸が吉
●八白の人 少しにても無理と思ひし事は差控へて安全 丙と丁と辛が吉
●九紫の人 氣運旺盛にして萬事調ふべし迷心は利なし 巳と庚と亥が吉

大阪商船出帆

門司、神戶（大阪）行
×一等船客御斷り、神戶直航（午前十時大連出帆）
うすりい丸 六月 三日
ばいかる丸 六月 五日
×しあとる丸 六月 七日
うらる丸 六月 九日
はるびん丸 六月十一日
×たこま丸 六月十三日

●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビユーロー案内所
船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戶間乗船切符（往復切符ハ復路運賃一割引通用期間三ケ月）

●專屬荷扱所 各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七九番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三一六番

南滿線 大連、周水子、金州、普蘭店、瓦房店、熊岳城、蓋平、大石橋、海城、湯崗子、鞍山、遼陽、蘇家屯、奉天、鐵嶺、開原、昌圖、四平街、公主嶺、范家屯、長春

新京日日新聞
第三種郵便物認可

停戰協定の成立で 日支關係俄然急轉回
わが外務省は愼重の態度で 今後の出方を監視

【東京一日發國通】日支兩軍の停戰協定成立で今日まで全く行詰りの狀勢にあつた日支關係は俄然急轉回を來し、今後急速度を以て好轉せんとする形勢となつたので我外務省は愼重の態度を以て今後の支那側の出方を監視してゐる、即ち支那側が今回日本側の誠意あるところを諒解し停戰交涉を自發的に申出で卒直に右協定に調印することは支那側が漸く極東の事態を正當に認識するものとして滿足の意を表し、今後支那側に於ても更に排日排貨の運動を停止し、且滿洲國に對する直接間接の攻擊手段を放棄するに於ては我方に於ても充分誠意を以て支那側に臨むべしとの意向を表明してゐる

文化的建設へ
滿洲國を援助に努力
首相と陸相、意見全く一致す

【東京一日發國通】日支停戰交涉の調印を契機として今後政府は我が生命線としての滿洲國の文化的建設事業の援助に努力する方針に決し、これに關しては齋藤首相と荒木陸相との間にも完全に意見一致したと

協定附屬の細目を打合せ
停戰委員が天津で

【塘沽一日發國通】停戰交涉に出席した兩國委員は會議を終ると共に三十一日午後六時塘沽發天津に向ひ、協定附屬の細目の打合せを爲すこととなつた

財界一般が明るくならう
土方日銀總裁語る

【東京一日發國通】日支停戰交涉成立の財界への影響につき土方日銀總裁は語る
株式界等には既に折込み濟みだが財界一般が明くなるだらう、此意味から好影響を齎す事を確信する、爲替も同樣好影響を受けるが現在爲替は相價の上下に左右されて居り直接の變動はあるまい

舊東北軍及雜軍ら 遂に反蔣通電
北支の狀勢再び急變の兆濃厚

【天津卅一日發國通至急報】馮玉祥に呼應せる、劉作相、王以哲、萬福麟以下舊東北軍及雜軍將領三十數名は三十一日午後連名で反蔣通電を發した、斯くて北支の狀勢は再び急變の兆濃厚となつた

于學忠暗躍

【天津三十一日發國通】于學忠は卅一日午前午後に亘り伊太利及英國領事館に各領事を訪問し何事か協議するところあつた

蔣介石 馮の反省を促す

【天津三十一日發國通】蔣介石は北支の形勢重大化せんとしてゐるに鑑み、各方面に對して之が對策を講じてゐるが太原に在る閻錫山の許に左の如き電報を寄せて其の反省を促した事判明した
馮の發した通電は徒らに內爭を誘發紛糾せしめ、現下の國難に際し敵に乘ずる機會を與へるものであるを以て貴下より馮を戒めて共に國難に當られたい

經濟界に及ぼせる影響

【東京六月一日發國通】日支停戰交涉成立の海運界に及ぼせる影響は、日貨排斥も、ある程度緩和され、上海航路も排日前一ケ月一萬五千噸乃至二萬噸位に上るべく更に進んで上海や長江沿岸への石炭輸出が復舊せば社外船の影響も多かるべく支那の邦船驅逐計畫もこれで坐折するであらう
停戰交涉は軍事上の臨機的處置に過ぎず、之と平行し政治上の協定を必要とするが、南京政府が其處まで誠意を徹底するを望み差し當り之が協定の實行を期待されてゐる

反蔣運動に當分靜觀主義
わが軍部、外務當局

【東京一日發國通】停戰協定成立で北支の戰局は一段落を告げたが、我軍に對し蔣介石派に反抗する馮軍が今後如何なる態度に出るかに就き軍部外務兩當局は形勢を注視して居るが當分從來の靜觀態度を持續するに意見一致した即ち
一、帝國政府は協定の責任者が協定を實行し、誠心誠意時局の拾收を爲さんことを希望し內政關係は從來の通り不干涉で支那人による北支安定を希望す
一、反蔣抗日派にして若し停戰協定の破壞を企圖するが如き場合は帝國政府は協定確保と居留邦人の生命財產保護のために適切なる行動を執る

北鐵運賃の引下げ陳情に
哈市商議會頭ら
えらい意氣込で來京

去る五月十日北鐵沿線各地商業團体百數十が哈爾賓に參集し聯合大會を開いた結果、永年問題となつてゐた高率な運賃の引下並びに金留建を國幣建に改める事の二項を決議し
『要望』書を北鐵理事會に掲出すると共に關係各方面へも送附したが、更に此の目的達成の爲に北滿百數十の經濟團体を代表して昨日哈爾賓市商工會議所會頭加藤明氏、海拉爾代表島崎辱美氏、北鐵沿線代表溫景達、哈爾賓埠頭區代表穆文煥氏、傅家甸代表李明澄氏は硬き決意をもつて來京、日本側武藤大使、小磯參謀長、滿洲國側阪谷總長、丁交通部總長、松島實業部總務司長を歷訪本日も宇佐美顧問、鄭國務總理、謝外交總長、森田鐵道司長を
『訪問』色々陳情する處あつたが、訪問後一同を代表して加藤明氏は語る
過去二十年來北鐵の不當な高率運賃を引下げる爲、屢々沿線各商工團体から陳情されてゐましたが、之に對し北鐵當局は一顧も與へなかつた、併し此の世界最高率の運賃は吾々北滿に住むもの千五百萬の死活問題であるので五月十日の決議に基き目的達成の爲に努力してゐるのです」問題は、滿鐵に比し二、三倍甚だしきは四倍以上も高率な運賃の引下げと現行運賃建値の金留が
『通貨』として流通價値がないので之を國幣に改める事の二つですが、日滿關係當局では良く諒解をして下さつたので吾々としては大いに喜んでゐます。代表一同は斃れる迄も此目的を達成せずには已みません

形態、組織、內容とも世界に類なし
滿洲電信電話會社について
前途洋々と 山內委員長挨拶

五月卅一日ヤマトホテルに於て開催された披露會にてなした山內委員長の挨拶は次の如くである
滿洲に於ける通信事業の完備普及をはかることは同國の發展の爲最も緊急且つ適切なる重要事業と考へます從來滿洲國に於ける通信事業は地域により日本側及滿洲側兩國にて經營致して居りまして、即ち同一なる地方に二個
『同種』の事業が相對立する事となり資本の二重投下或は制度手續等の相違がありまして通信連絡上遺憾の點が多く且つ公營私營のものが混在する等あり、甚だ復雜でありまして事業の發展上遺憾の點が多いのであります、ここに於てか日滿兩國政府は大いに鑑る所がありまして、滿洲國に於ける各地の電氣通信施設を統一し合理的に之を經營すると同時に民間の資本をも之に加へ
『內容』を充實した組織たらしむるの急要を認めまして昭和八年三月二十六日日滿合辦電信會社を設立するといふ協定が成立しました、この新設會社には官業に於けると同樣の各種特權をも與へられる樣に條約に言明せられて居ります、以上の樣な次第にて本會社の有しまする特權の主要なるものを申せば第一に各種稅金關稅等廣汎なる免除であります又、第二には土地の收用、電線路の建設、交通機關の利用及
『料金』の徵收等に關し現に官業に與へられて居るものと同樣の特權を共有せしめられることとなつて居ります第三としましては民間所有株式に對する配當金の優先的特點でありまして、即ち民間所有株に對してはその配當が年六分に達しまする迄は政府の所有株に對しては配當するの必要がない事となつて居ります、これによつてもお判りの通りと思はれますが本會社は實に兩國政府庇護の下にその國策に順應し兩國の發展に大いに寄與せんとするものでありまして、斯の如き特殊の形態組織內容を有しまする事業
『團体』は世界殆ど其の例を見ない所であります、のみならず滿洲國の地位たる東洋大陸に置きまする通信連絡の中心たるべき形勢の地にあるのであります、滿洲國の人口の增加豐富なる滿蒙資源の開發一般經濟產業の發達これ等と相待つて本事業の隆盛は明して待つものがありまして本會社の前途たるや誠に洋々たるものがあります、これを要するに本事業たるや日滿兩國の根本的國策に須應して居るものであると同時に又その利潤の點に置きましても充分
『相償』ふて余りあるものがあると確信する次第であります我々設立委員はここに本會社設立の業務を遂行しこの重要にして且つ有利有望なる本事業を遂行完成し一は滿洲國建設の大業に比し一は日滿兩國民の和衷協同の要締に副はんと期する次第であります不肖私が非才を以てしまして本會社設立委員の委員長に推されましたが幸ひここに御臨席せられる有力なる各位の御援助御指導により、その重責を全ふする事の出來まする樣乞ひ願ふて已まない次第であります

國都建設局の土地建物賣却
(下) 及び貸付規則內容

第三章 土地及建物の貸付
第十九條 土地又は建造物の貸付は指名競爭契約定料抽籤契約又は定料指名契約に依る
指名競爭契約に依る貸付に於ては國都建設局長に於て適當と認むる借受希望者二人以上を指定し其の借受料の見積を徵し國都建設局長の豫定せる貸付料金額に達したる最高金額の見積人を以て借受人とす
定料抽籤契約に依る貸付に於ては國都建設局長に於て豫め貸付料及申込期間を定め其の期間內の一般申込者に付き抽籤の方法に依り借受人を決す
定料指名契約に依る貸付に於ては國都建設局長豫め貸付料を定め其の適當と認むる借受希望者を借受人とす
第二十條 貸付契約期間は三年以內とす
前項の期間は國都建設局長の承諾を得て之を更新することを得此の場合に於ては逐次更新の時より前項の期間を超ゆることなし
第二十一條 借受人は國都建設局長の指定に從ひ借受料金を納付すべし
第二十二條 借受人借受料金を納付期日迄に完納せざるときは其の翌日より料金完納の前日迄日步五分以內に於て國都建設局長の指示する延滯金を納付することを要す但し國都建設局長に於て特別の事情ありと認めたるときは此の限に在らず
第二十三條 借受人は土地又は建物の借受契約の翌日より其の使用收益の權利を取得す
第二十四條 借受人新京特別市內に居住せざるとき又は借受期間內に新京特別市以外に其の居住を移す場合は新京特別市內に居住する者を選定して土地又は建造物の管理人とし連署の上其の旨國都建設局長に屆出づることを要す
第二十五條 借受人の借受土地又は建造物を轉貸し若は其の權利を讓渡し或は擔保に供することを得ず但し國都建設局長の承諾を得たるときは此の限に在らず
第二十六條 借受人左記各號の場合に於ては豫め國都建設局長の承諾を受くるを要す
一、借受土地に豫め國都建設局長の承諾を受けたる建造物以外の建造物を築造するとき
二、借受土地又は建造物の狀態に著しく變更を加ふるとき
三、借受地上に在る借地人の既設建物の狀態に著しき變更を加ふるとき
第二十七條 本規則の規定又は契約の條項に違反したる者に對し國都建設局長は原狀回復其の他必要なる事項を命ずることを得
附則
第二十八條 本規則は公布の日より施行す

ボグラ對鎖完了
蘇聯側不穩の徵なし

【ハルビン一日發國通】ボグラニチナヤは卅一日午前十時から午後二時迄に對鎖完了した、蘇聯側には不穩の徵候なし

勞働移民を是非滿洲國へ
來滿した長岡協調會參事

奉天新京を見てチチハル佳木斯まで行つて來たいと思つてゐる
日本內地で悲鳴を擧げてゐる失業勞働者を滿洲國に移民せしめ失業者の緩和を圖らうと云ふ計畫を樹て今度實地研究の爲
『協調』會參事長岡保太郎氏外同會參事四名は一日入港のうすりい丸で來滿したが長岡氏は語る
協調會は昨年末失業對策委員會を組織し滿洲國問題特に移民問題と經濟問題を取上げる事となつた、委員には岡部長景、鈴木文治氏等各方面の人々を網羅してゐる、出來得れば日本の失業勞働者を滿洲國に持つて來て働かせたいと云ふので我々は滿洲國の實情を見に來た譯だ、勞働力賃銀の關係から日本の勞働者は山東
『苦力』に大刀打出來ないと云ふ事も聞いてゐるが、其處には何又さか道もあらうから

警務局駐在員着任

關東廳警務局新京駐在員井上定弘、灘又次郎、猪苗代直躬、岩井鐵吉、小野勘七の五警部は何れも三十一日着任した

日本新聞協會年會
新京でも開催

日本新聞協會書記長兒玉璋一氏は來る八月大連に開かれる新聞協會第二十一回年會の一部を新京に於て開くべく之が準備の爲め一日朝着京したが同氏の言に依れば同年會出席者は約二百名で一行は會議終了後全滿を視察旅行すると

滿蒙移民に就て(十一)
移民の方法と態樣

【第一】移民の種類
(一)工業並に商業移民及び知識勞動者
工業方面に於ける滿蒙に對する關係は(一)投資地となり、工業原料を提供することに依つて內地工業を助成する資本主義的意義と軍需工業的意義を有するに在つて不熟練勞働者の大量移民とは無關係である。この點に於て社會民衆黨の勞働者を地盤とした國家社會黨への傾向は意味を爲さない。關東軍側の案も五ケ年に三萬人と傳へられてゐる。この數字は恐らく熟練勞働者及び技術者の數を出でないであらう然かも工業移民はその性質上暫時的非定着的であつてこれに殖民力を望むのは無理な註文である況んや(イ)寄生的な商業移民や(ロ)知識勞働者の如きは、最よりも先づ第一に質の精選を急務とする。この最後の點については英人がその殖民地統治に當り、優秀な指導者を送るに如何に苦心したか、その殖民統治が一名「科學的帝國主義」と稱せられる程であつて他山の石たるに足る。
(二)農業移民
斯くて移殖民政策の眞の目的に適ふ者は農業移民を措いてないのである
【第二】移民助成機關の重大意義
慢性的農村過剩人口、工業恐慌に依る失業勞働者の歸農、農作飢饉等々農業恐慌を契機とした失業人口問題の激化、と滿洲新國家の樹立滿蒙への執着の高まり行く波につれて我國民の移民熱は益々實際的となつて來た。だがこれだけで、移民の目的が到達されるか、徒手空拳一時の國民的昂奮のみに依つて、治安不安の氣候風土風習の異る、然かも農法の根本的に內地と異る朔北に些かの補助も助成も指導も無しに移住することは青壯なりと云はねばならぬ、實行不能なりと云はへ、現に我々はその失敗の實例を見せ付けられたではないか、例令インチキではあつたにしても
而して一般に移民を志す者の多くは土地無き又は之に類する者に限られてゐる。即ち滿蒙移民は事實上「良質にして「土地無き」內地農民中から選ぶ外はない。然も滿蒙にあつては、北米移民の如く、豫め勞働者として農耕資金を貯蓄する餘地無く、ブラジル移民の如く廉價を以て取得し得るのではないのみならず、滿蒙移民はくりかへして云ふ如くブラジル移民や、個人企業移民と異り國家存立上、絕對的な意義を有す。ここに移民を(一)募集し(二)移送し(三)土地を與へ(四)保護指導する機關が絕對的に必要となつて來る
この機關の活動如何によつて移民の正否が決り、日本の對滿政策の成否が決することを思へば如何にこの助成機關が重大意義を有するか既に序言に於て力說し現地中間機關と呼應して、移民局設置を提唱した所以である
重ねてここに滿蒙農地開拓會社が愼重審議有效適切な實行案を日程に上されんことを切望する

天氣と氣溫

二日は南西の風晴時々曇り但し驟雨模樣あり一日の氣溫最高一四度二、最低は七度五

大同元年度準備金支出清算
總務廳主計處發表

大同元年第一準備金支出額の清算書は總務廳主計處より左の如く發表された

自大同二年三月十四日起、至大同二年五月二十日迄

所管	經常費	臨時費	計
總務廳	一三〇、三二八	三〇、〇〇〇	一三〇、三二八
民政部	五三〇、〇〇〇		五三〇、〇〇〇
外交部	三九、一六八		三九、一六八
軍政部		一、五〇〇、〇〇〇	一、五〇〇、〇〇〇
財政部	八、五三三	一二一、八〇四	一三〇、三三七
交通部	八、八九九		八、八九九
司法部	一九、一三三		一九、一三三
計	七四六、〇〇二	一、六四四、八二三	二、三九〇、八二四

自大同二年三月十四日起、至大同二年五月二十日迄

所管	經常部	臨時部	計
總務廳	四五〇	一、六九九、二〇四	一、六九九、六五四
民政部	四八、七六四	一五五、〇〇〇	二〇三、七六四
軍政部		一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
計	四九、二一五	二、八五四、二〇四	二、九〇三、四一八

この事實をどう見ますか

新京の兒童は齒の惡さが日本一

齲齒の無い者が殆どない　室町校での調べ

新京に於ける兒童の齒牙は内地は勿論、沿線各地に較べても非常に惡く口腔衛生が一般衛生に及ぼす影響から考へて實に寒心に堪へないものがある來る四日の齲齒豫防デーを控へ新京

『室町』小學校では全校兒童について齒科檢査を行つたがその結果によると恐るべきものがあり當局者も今更の如く驚いてゐる、即ちその成績を見ると

全校兒童千三百三十七名のうち乳齒齲齒が五千五百五十二本、平均一人が四、一六本といふ割合である、また永久齒齲齒は二千六百六十九本、平均一人が二本を持つてゐると言ふ勘定だ、なほまた除去すべき乳齒といふのが千四百五十六本、これが平均一人一、〇九といふのである

『學年』別一人平均について見ると

乳齒齲齒

學年	本數
(尋一)	八、九七
(尋二)	七、〇五
(尋三)	四、九三
(尋四)	三、四八
(尋五)	一、八八
(尋六)	〇、九七
(高一)	〇、四七
(高二)	〇、一三
(全校平均)	四、一六

永久齒齲齒

學年	本數
(尋一)	一、一〇
(尋二)	一、八四
(尋三)	一、九二
(尋四)	一、七三
(尋五)	二、五三
(尋六)	二、三二
(高一)	二、四六
(高二)	三、一三
(全校平均)	二、〇〇

拔去すべき乳齒

學年	本數
(尋一)	一、八五
(尋二)	二、〇四
(尋三)	一、二〇
(尋四)	一、〇四
(尋五)	〇、四二
(尋六)	〇、五二
(高一)	〇、三一
(高二)	〇、一〇
(全校平均)	一、〇九

齒齦も大變惡い

更に齒齦について見ると全校兒童中、甲三五七、乙六九四丙二八六で、丙の全人員に對するパーセントは

學年	パーセント
(尋一)	九、八
(尋二)	一二、六
(尋三)	一〇、七
(尋四)	二六、一
(尋五)	二八、一
(尋六)	五〇、九
(高一)	二一、三
(高二)	一一、〇
(全校平均)	二一、四

に當つてゐる

『齲齒なき者』は尋一では皆無で尋二ではタツタ一名、尋三、三、四では各二名、尋五では六名尋六では八名、高一では十三名、高二では七名、計四十一名に過ぎないといふのであるこれを百分比に示すと齲齒あるものゝ百分比は全校平均九六、九三でこれを沿線の男八三、〇、女八四、二、また内地の平均(四年生)男六三、六、女五五、二に比較すると非常な差であり、內地で最も惡い東京の九〇パーセントよりも遙かに多いわけである

お菓子の他にいろ〳〵原因　羽原先生のお話

何故そんなに齒が惡いか——久しく同校にあつて直接兒童に接し齒牙衛生についても造詣深い羽原訓導について話を聽く

齒の惡いことさまさに日本一です、しかしこれは本校だけの現象では無論ない、新京全体いや

『滿鐵』沿線でも北へゆけばゆくほど惡くなつて來るやうです、その原因は砂糖を多く嗜むことが最大なもので

すが然しただそればかりでもないやうです專門家の話を綜合すると野菜が少くそれがためにビタミンCが缺乏し大抵輕微な壞血症にかゝつてゐるそれが自然齒にも影響してゐるわけです、このほか空氣も大變に惡い最大限度として許されてゐる空氣中の炭酸ガスは千分の一となつてゐるが學校などでは千分の三、五位であり、一般家庭のそれも想像出來るものと思はれる、そのほかホコリなども關係してゐるやうですが、これらは

『近視』齲齒、結核などをつくる原因です、何しろかうした事實は誠に由々しい問題であり父兄としても特に口腔衛生にも御注意願ひたいものです

滿鐵の土地貸下げ競札か否か?

地方事務所の新方針に對し突如、經理部が橫槍

滿鐵地方事務所では目下新築中の社宅周園に亘る土地約一萬五千坪の貸下方法につき國都建設局の土地拂下と同樣一般競爭

『入札』に附することになつてゐたが最近に至り本社經理部方面から意外な反對が生じ、未だに決定までに至らず行惱みの狀態にある、地方事務所側の意嚮としては

善隣滿洲國との關係上國都建設局が競走入札によつて土地の拂下げをしやうといふのに滿鐵側は從來通りこれを無料で貸下げることは均衡を失し、率ひては國都建設事業にも影響を及ぼすことになるので、この際善隣關係を考慮して一般競爭に依ることとし更に滿洲國が土地の所有權を認める以上

『滿鐵』側としても直ちに容認出來難いといふにあるらしくこれがため今のところ地方事務所の意嚮通り果して競爭入札によるかどうかで既に本社地方部としても大体この方針に一致してゐたものであるこれに對し經理部方面では競爭入札による時は普通拂下と混同の嫌ひがあり、會社所有財產が喪失される結果になるから如何なる理由に基くとも何れかに決定し來月早々一般に貸下げされるものと見られてゐる

滿洲國將來の陸軍を背負ふ

軍官候補生三百名　初めて採用さる

滿洲國軍政部に於ては滿洲國陸軍の整備改善につき鋭意研究中なるが此度奉天、吉林、黑龍の三省警備軍內に夫々模範軍隊として一象づゝ教導隊を

『設置』すると共に其中に一箇づゝの候補生連を設け全國の中學校卒業者中より優秀者を選拔募集して之を編成すること

さとし過般來其試驗成績につき審査中なりしが愈々之を終了したるを以て總數約三百名を採用することに決し去る卅日其姓名を發表し六月一日夫々奉天、吉林及齊々哈爾の第一乃至第三教導隊內の候補生連に入隊せしむることとした今回の軍官候補生は全部純然たる滿人で最も公平なる試驗と嚴格なる身體檢査とを經て

『選拔』せられたるものであつて教導隊に於て約三ヶ月教育を受けたる後は奉天の陸軍中央訓練所に派遣せられここに於て六ケ月嚴重なる教育を受け初級軍官たるに必要なる素養を得せしめ卒業後は夫々原教導隊に歸還し更に二三ケ月補備の教育を受けたる後少尉に任官するものであつて、滿洲國陸軍創設以來秩序ある教育を施したる後立派なる青年軍官を得んとする第一回の試みで其結果に就ては大に注目せらるべきものである、即ち斯くの如くして養成せられんとする若き

『軍官』の卵は他日大滿洲國陸軍を双肩に荷ふて國防の重任に當る前途多望の青年で此等有爲の青年の門出の日に當つて一般でも大なる期待と希望とを以て迎へられてゐる

藝妓や女給に衛生のお話し

新京署保安係で

新京署保安係では今後日一日と加はり來る暑熱と共に猖獗を極める種々の傳染病豫防に諸種の方法を考究してこれが防止策を講じてゐるが先づその第一歩として今後一ケ月に一回位の割合で市內各料亭の藝、酌婦並に女給等接客業者に對して日常必要な衛生講話を行ひ衛生思想の普及に努める事となつたが講師は滿鐵病院、新京署其他專門家でその都度適當にこれを行ふ筈である

衛生心得　新京署で嚴達

傳染病發生期を控へ新京署衛生、保安兩係ではこれが防止策として一日午前十時から支那料理店主午後一時から日本人料理店主を同署に招集し衛生事項につき廣田衛生主任井上保安主任から嚴達した

季節違ひの雨

永續きしない

季節外れの雨は一體何時まで續くか、雨又雨で時たま晴間を見せる空も忽ち掻き曇つて道行く人を走らせる、溫度も三十一日夜は十度も降つた、右につき測候所を訪れると所員は左の如く語つた

此處二三日來の雨は氣壓の配置が亂れ勝な故です、オホーツク海、日本海、朝鮮海、黃海の高氣壓が一帶に滯滯して居る、それが南下してしまひさへすれば直ぐに晴れます、滿洲の梅雨季は例年七月上旬から八月中旬までゞ、まだ大分間がある筈ですから此儘で續く事はありません、溫度も昂る筈です

先月中の視察團員五千四百余名

押すな〳〵で新京へと殺到　實に驚異的の記錄

滿洲へ、新京へ、世界の人氣をさらひ、視聽の焦點となりつゝある滿洲國國都新京の長足な進展を視察に、滿洲は勿

『內地』各方面より來京する視察團、旅行團、見學團の數は解氷以來莫大なる數字に上り殊に五月に入つてからは、九十二團体五千四百二十名といふ驚異的數字を現はしてゐるこれを種類別にすると

學生團体五十七團、人員三千九百四十八名△教育團十二團人員三百四十六名△附縣會議員團五團、六十八名△軍人團二團、四百四十四名△其他十六團六百十四名

地方別に見ると

東京八團七百二十六名、京都六團六百二十二名、大阪八團四百名、福岡七團、二百六十九名、長崎四團百九十六名、佐賀四團百九十三名、大分四團二百二十九名、朝鮮八團五百七十五名、其他三十九團二千二百三十三名

昨年九月は六十二ケ團、二千八百七十五名

『人員』にして本年の約半數、一昨年五月は僅に五ケ團体二百十名で、團數に於て本年の十八分の一人員に於て二十六分の一に過ぎなかつた實に急速な激增ぶりである

墓地移轉問題　正式契約調印終了

既報せる如く紛爭解消した墓地移轉問題の正式契約調印は一日午前十一時新京憲兵隊本部に於て關係者立合の下に建設局側代表結城總務處長と同敎徒代表川村狂堂氏との間に

一般市民の新入會を歡迎

青訓後援會今一息

光輝ある新京青年訓練所をして其の名譽を一層向上せしめ且つこの國家的有意義の事業をより以上に發達せしむる爲め、後援會設立の議は昨年各識者の間に

『高唱』せられ青木鐵道事務所長、勸崎地方委員會議長、四戶在鄕軍人分會長、高山警察署長の勸誘に依り五十有餘名の知名士が發起人となり本年二月以來會員募集中であつたところ、滿鐵關係、關東廳、各銀行、會社方面は豫期以上の成績を收め、既に發會式を擧ぐるの氣運に向いてゐるのであるが、一般市民側は各區長町內會役員の熱心なる斡旋あるにも拘らず、青年訓練所なるものゝ趣意尙未だ普及徹底を缺く爲めか其の

『成績』芳しからず當事者は躍氣になつて之が勸說に努められてゐるといふ、市民各位は堅確一番有爲の青年を鞭韃激勵の意味に於て此際各區長の許にある新京青年訓練所趣意書、新京青年訓練所後援會規約を求め盛んに入會して貰ひたいさなは新京青年訓練所內にある後援會事務所(電話公衆二〇二一、滿鐵專用二三三)へ直接申込まれても差支へない

警察歌を募集　民政部警務司

滿洲國民政部警務司では全國警察官の建國精神徹底、涵養の一方法として警察歌によりこれが普及徹底を期する事になり次の規定により歌詞の募集をなす事となつた

一、日文、滿文何れにてもよし

二、一等百元、二等二百元

三、締切期日六月三十日

四、申込所民政部警務司

遺恨から小女慘殺　犯人兄弟捕る

〔安東發〕行方不明となつて極力其の筋に於て搜査中の滿人少女、七道溝第一區那關氏長女小惠兒(一二)の死體は鎭江山裏山に發見されたが眞犯人は三十日午前四時七道溝に於て菅野刑事一行に逮捕された、犯人は七道溝第一區警察五十四號居住一本籍河北省天津縣生れの馬車夫李萬順(二三)及び李萬成(二五)の兄弟で自白するところに依れば今から約三ケ月以前李萬成が小惠兒と喧嘩し七道溝派出所に於て一圓の治療費を支拂はされたのを遺恨に思ひ復讐を決意してゐるうち、二十四日附近小川で遊んで居た該少女を小鳥を捕つてやると苗圃まで連行し一諸に來た他の男の子二人は歸し、鎭江山裏山まで少女だけ連れゆき少女の腰紐を以て首を絞め千枚通しで腰を數個所を突き刺し絕命するを見て、足を右に引割いて歸宅、何喰はぬ顏で居たものである

旅券査證開始さる

本一日より一齊に旅券査證事務が開始されたが本日以前に入國し旅行中の者或は居住してゐる外國人に對して便宜上查證を與へる事となつた右は外國人で旅行中に特殊事故があつて取調べを受ける樣な場合手續上の面倒を避ける爲で新京外交部並びにハルピンの北滿特派員公署へ申出れば無料で査證を與へる事となつてゐる

吉川牧師夫人入院

新京日本基督教會牧師吉川次郎氏夫人は腹膜炎のため重態に陷り一日滿鐵病院へ入院した

映画だより

長春座は二日から松竹映畫「一心太助」と「島の娘」を上場する、一心太助は阪東好太郎主演島の娘は一般から期待されてゐる小唄映畫、その梗概は死を覺悟し、學生大河、再び島へ歸る酌婦おしま、東京から女を求めて島へ渡る周旋屋森山達が乘つた汽船が大島へ、島の旅館寺川屋の娘お絹は、悲境に立つ我家を救ふため森山の手で東京へ出る話が纏つてお絹は戀人月山一郎と悲しい別れをせねばならなくなつた、金故美しいお絹が賣られることはおしまたちの瞬にのぼり大河は同情の餘りお絹の家を訪れた、一郎は苦惱の末、夜島の郵便局を襲つて傷付き船に逃げ歸つた、寺川一家を窮地から救つた大河は、お絹の兄の友達であつた、お絹はこの喜びを一郎に知らすべく波止場へ走つたが、船は悲嘆の一郎を乘せて出帆した後であつた、緣はお絹と大河を日一日と親しくしてゆく、お絹と三原山に登つた大河は慕ふ心を打明けたがお絹は兄になつてくれ、自分には約束した人があると淚で答へたお絹からの吿報を受取つた一郎は懊惱の末自殺した、お絹と一郎を結んだ大河が東京へ歸る夜は嵐で海は荒れた、翌朝、一郎の船が歸港したが、待つ一郎は、船長から渡された數個の遺品と變つてゐた……

(図は掃海艇一號)

軍國讀本　◇海軍編◇　海戰の後方勤務　特務艦艇の話

(二十二)

『特務』艦艇、これは直接戰鬪に加はるのが目的ではなく謂はゞ戰場後方勤務である工作艦は艦艇の艦體や兵器に故障を生じた場合これを修理するに必要な設備を有するものであり、

運送艦は人員や燃料、食糧等の軍需品を輸送するものであるし

給油艦に艦艇は相當の燃料や食料、其他需品の用意をしてゐるが

『茫々』千里の海上に長途の戰鬪をするに當つては是非共斯樣な運送艦も必要となつて來る譯である、我能登呂は運送艦としては最も進歩したもので飛行機を登載しデリックを使用して水面に浮べて飛翔せしめ歸ればこれを艦上に收容する

『碎氷』艦は軍艦が極寒の北海に行動する時、海面に張りつめた氷を碎破して艦艇航路を開く特殊裝置を持つ艦で、その艦首は鉞の如く銳く頑丈で、機關も特別に強く出來てゐる。碎氷の方法は氷に艦首を突き付けて全速力をかけると近邊の水が渦卷き、その爲めに氷が持上げられて碎が出來る、そ

『馬力』では不足なら他艦が後押をすると云ふ事になるのだが此場合、碎氷艦自身も可能である。

『測量』艦、常に水路測量、海上の觀測、海流調査をするのが任務で、最近迄此の任務に就いていた武藏等は鐵骨木皮、速力十三節、横須賀造船所で明治二十一年二月九日建造されたと云ふ古物であるが日淸日露兩役に從軍して働き、その後測量艦となつたものであるが、其在役年限四十年に及んでゐる、これと姉妹艦である大和も同じ構造のもので排水量千四百八十噸、明治二十年十一月六日、小野濱造船所に於て竣工したもので今尙横須賀軍港にあつて昔の武勳を誇つてゐる。

標的艦は戰艦が實彈射擊演習の際標的となる物を曳行するもので、あつて、此他の艦種として演習特務艦があり特務艦がある。

新京財界概況

新京商工會議所調査（五）――(昭和八年四月中)――

二、商品市況

大豆、取引所に於ける現物相場は前月末より三十錢方高値の十二圓八十錢を現はれしが獨逸政府の穀類輸入制限施行説にて七日には一氣に六十錢崩落せしも月央は銀安と邦商及南支筋の買物現はれて再び十二圓七、八十錢所に反撥、下旬は世界的インフレの物價高を豫想して十三圓十錢迄上伸び高値保合裡に越月せり月中の新京驛發送は四、〇八〇屯にして前月に比し半減せり尚前年同月との比較を示せば

種別	本年四月	前年四月
取引所現物出來高	二三車	二二車
同先物出來高	一	二車
新京驛發送數量	四、〇八〇屯	一五、九〇〇屯
現物平均相場(鈔票建)	一二圓七五	一一圓四三

高粱、前月末の五圓搦みより二十錢方高値に現はれたる取引所の現物相場は大豆安に追隨して上旬末には四圓七十錢所の安値に崩れ、中旬は五圓迄反撥保合ひ月末には大豆の高値を眺めて五圓四十錢に上伸びたり、月中の驛發送數量は九三〇屯にして前月より二二二〇屯の減少にして前年同月との比較は左の如し

種別	本年四月	前年四月
取引所現物出來高	一二四車	一六五車
同先物出來高	一車	八車
新京驛發送高	九三〇キロ	四、三〇〇キロ
現物平均相場(鈔票建)	五圓四五	六、三〇

綿糸布、月央迄は銀相場が保合ひ狀態に推移せる爲め閑散なりしが央以後は漸騰氣配となりたる爲め僅かに活況を呈し相場も一時強調を呈したるが月末には吉林省の統稅實施にて綿糸の取引杜絶せり

品名	月	上旬	中旬	下旬	最高	最低
綿糸双羅	三月	三六八.〇〇	三五八.〇〇	三五五.〇〇	三六〇.〇〇	三五五.〇〇
	四月	三五五.〇〇	三五三.〇〇	三五三.〇〇	三五五.〇〇	三五三.〇〇
16手寶塔	三月	三三二.〇〇	三三〇.〇〇	三二九.〇〇	三四〇.〇〇	三二九.〇〇
	四月	三二九.〇〇	三二六.〇〇	三二六.〇〇	三三〇.〇〇	三二五.〇〇
粗布寶塔	三月	八.八五	八.八五	八.八五	八.八五	八.八五
	四月	八.四四	八.三三	八.三三	八.六〇	八.三三
細綾人前	三月	六.八七	六.八〇	六.六〇	六.九〇	六.六〇
	四月	六.六〇	六.四五	六.四〇	六.八五	六.三五
細布軍人	三月	九.〇〇	九.三五	九.〇〇	九.三五	九.〇〇
	四月	九.〇五	八.九五	八.九五	九.一〇	八.九〇
細布採球	三月	八.八〇	八.八〇	八.八五	八.八〇	八.六〇
	四月	八.五五	八.四〇	八.四〇	八.八五	八.三五
大尺布人拘魚	三月	二.六六	二.八六	二.八三	二.八五	二.六六
大尺布人抱魚	四月	二.八三	二.八〇	二.八〇	二.八五	二.八〇

白米、本月も亦引續き相場は大保合のまゝ全く變動なく商況は地元消費の小賣方面が多忙を極むるのみにして他地への取引は皆無なりき

品種	單位	月	上旬	中旬	下旬
特等白米	一石	三月	一三.四〇	一三.四〇	一三.三〇
		四月	一三.三〇	一三.三〇	一三.三〇
一等白米	同	三月	一〇.三〇	一〇.三〇	一〇.三〇
		四月	一〇.三〇	一〇.三〇	一〇.三〇
二等白米	同	三月	一〇.〇〇	一〇.〇〇	一〇.〇〇
		四月	一〇.〇〇	一〇.〇〇	一〇.〇〇

海の外から

口朗かな週末旅行列車

歐洲列强は毎日の様に何々會議と四苦八害の國策遂行に余念がないが、米國では此の嵐を他所に朗かな週末旅行列車を新造運轉してゐる天井丸開きの清快なもので、郊外に滑り出ると羽化登仙の感があり目的地に下車するより四六時中乘つてゐる方が良いと体驗者は語つてゐる

口岩鹽御殿建造の話

岩鹽を多量に産出するので有名な獨乙のスタシュフールド地方では、此の程千三百五十呎の地下に目が醒める様な純白の鹽坑帶が發見されたので直ちに採掘する無風流を戒め細工を施して岩鹽御殿を造つたみやうさの%が持ち上つてゐる

鮮魚小賣相場

品名	値	品名	値
活鯛	一〇五	ボラ	一八
イセエビ	一二〇	氷鯛	三五
コチ	六	車エビ	六二
チヌ鯛	一二	コノシロ	三〇
アワビ	八〇	小鯛	三一
マナカツ	九〇	カマボコ	三八
ヒラス	三〇	タチウオ	一〇
小市	八	サワラ	一五
トビウオ	三	小イカ	八
スヽキ	二六	カナガシラ	八
サバ	一二	ホーボ	一〇
アジ	一八	赤エイ	一一
ヒラメ	一六	タコ	三〇

割り込む筋　薄氣味が悪い

(廿四) 黒頭巾評

圍碁新手合 (二局の七)

三段 石塚行誠
五子 高橋久吉

白「八十一」は、何もあはてゝ覗く必要もない所であつた。單に「八十五」と出て、黒「八十六」白「八十七」と截つて行く方が、味が良かつた。何故といふに、假に黒「八十八」白「八十九」黒「九十」白「九十一」となるとしても、場合に據つては、白「八十二」へ割込むもあるし、又俗に白(い)と當して黒「九十四」と交換して置いても譜のやうに、白「八十一」と覗いて、黒「八十二」と頑丈に継がせて黒を安心させるよりは、そうッとして放られてゐるだけに、黒の方が薄氣味が悪いのである。

だが、白「八十一」と覗いた時分の肚裡は又こうである。黒に「八十一」と切られてから、直感的に白の目に映ずる所のものは黒からする(ろ)の粘ね込みである。白はそれが怖かつた、鬼に角その切りは味丈けは封じて置かねばならぬ。で前後の顧慮もなく、ヒヨイと覗いてしまつたのである

容易に取れぬ

白「八十三」の當ては、若しも「八十四」の方から當てると黒が「八十三」と伸びずに、「九十二」と伸びて、黒八十の一子を棄てる方法に出た時に白「一」欧むを得ない。「八十三」と黒の一子を拔いても後手である。で白「八十三」の方から當てゝ置くと、黒「九十二」と出ても白(は)黒(に)と、先手になるのだから大變な相違であるし又黒「八十四」と逃げた場合に白「九十二」と約へられるやうになれば申分がないである。

だが、黒に「八十四」と逃げられて見ると、白は何うしても「八十五」と出て黒「八十六」以下白「九十一」迄となるのは

こうなつて見ると、黒「二十二」以下の一團は、案外丈夫になつて、黒「九十二」と中央へ突き出した石は容易に取られるやうな事はなさゝうである。

大石を狙ふ

白に先づ「九十三」と覗き黒「九十四」と粘いだ時に「九十五」と肩へ懸けて、黒の大石を狙つて行つた。假令取れない迄も、白はこの外側を封鎖しなくては自陣の纏りが付かぬ。と言ふのは、白には黒「六十二」の一子が何時でも逃げ出される手が殘つてゐるから、まるで爆彈を抱えてゐるやうな具合で危險この上もないのである。

截つて行く

黒はこの大石を取られたら、それで碁はお了ひである。黒はもう必死だ。で黒「九十六」と衝き出し、白「九十七」と約へた時に、黒「九十八」と、斷乎として截つて行つた。

こうなつて來ると、白の方には(ほ)及び「九十九」の處に缺陷がある。無理に黒の大石を取りに掛るとどんな事態を惹起しないとも限らぬ。白はおとなしく「九十九」と約へて自分の方を用心した。で黒も口と約へて、白の出口を封じた。

八十一 ヘノ九、八十二 ヘノ八、八十三 リノ八、八十四 チノ八、八十五 ニノ九、八十六 ヘノ十、八十七 ヘノ九、八十八 ハノ八、八十九 ロノ九、九十 ロノ八、九十一 ロノ十、九十二 リノ七、九十三 ニノ七、九十四 ニノ八、九十五 ヌノ六、九十六 リノ六、九十七 リノ五、九十八 チノ五、九十九 トノ五、百 ヌノ七

變幻黑船往來

禁轉載上映及上演

（作）寺島柾史　（畫）布施長春

第七十四回

山の怪老人（九）

語る者も、聞き手も、暫らく無言だつた。

が、やがてまた、山の老人は言葉を繼いだ。

『小屋のうちは陰氣ぢや。外を歩きながら語らうか。夏の夜明前の爽かさは、また格別ぢやてのう』

相手を促して、老人はのつそり小屋を這ひ出した。白軒もそれに續いて茅の戸の外へ出た。

外には、すでに黎明が忍び寄つてゐた。朝霧が深く密林を、丘陵を、谷々にたれこめ、有明の月はあはく薄雲に包まれ中天にかゝつてゐた。

熊笹をカサ／＼とわけて、ふたりは肩を並んだまゝ丘を登つた。さすがに朝風はひや／＼としてゐた。

その朝風に送られて、どこからか花の甘いかほりが流れてくる。明が妙にさえてきた。

『むかし、さやうさ一千七百四十六年（延享三年）の七月某日のことぢや、オロシアの領國カムサツカから、シベリアの首都イルクツスクへ護送されてきた數名の日本の漂流人があつた。

山の老人は、かう冒頭してから款居葉の粗衣を掻き合せた。朝霧のつめたさが粗衣を透して肌に沁みるのだ。

聞き手の白軒は、はやくもこの傳奇的な話に魅せられ、全身を耳にして言葉の續きを待つた。

『その漂流人といふのは、先年、つまり一千七百四十四年十一月十四日、陸奥の國北郡佐井濱を千二百石積の帆船多賀丸に乘込み、蝦夷地松前へ向け出帆し、途中遭難した、竹內德兵衛外舟子十七名のうち、生存者船頭德兵衛、與多村の利八、佐井村の勝右衛門、大間村の長松、易古村の久助の都合五名のものだつたのぢや。當時はなわがオロシヤは彼得大帝及びエカテリーナ女帝と相ついで、世界征服の雄圖を抱き、國を擧げてこれに狂奔しておつた時代だつた。ことにその東亞征略の意氣は火のやうに盛んであつた。オロシヤが隣邦日本國に手をのばしたのはそのときだ』

『……』

『ちやうど、德兵衛等がカムサツカへ漂流したといふ知らせがイルクツクの總督のもとへ傳へられると、總督は狂奔しさつそくその漂流人をイルクツクへ護送するやうに、カムサツカ・ペトロパウロスクの都督のもとへ嚴命したものぢや。これは、かねてオロシヤ本國政府はじめ、シベリア總督府では、日本國の國狀、人情風俗の研究に余念のなかつた時であつたので、德兵衛等もまたその研究資料に供せられることになつたのぢや』

『ほう……』

聞き手の白軒は、おもはず深い溜息を洩らした。未知の世界がひろげられ、眼界が急にひろくなつたやうに感じられた。

『さて、そののち德兵衛等一行のものぢや。シベリアの首都イルクツスクに滯留するうち、つひに本國へ歸還の望みがかなはぬことを知つて、一時は絶望したものだが一年二年とたつうちに、だん／＼異國の土地に馴れて來た。殊に總督はじめ、オロシアの民の並々ならぬ篤い人情にほだされて、しだいにオロシア國に、事實のうへに同化して行つた。船乘り渡世の彼等だが、まもなく同地でそれ／＼官吏にあげられた。またオロシアの官民は眉目美しいオロシア娘を惜しまなかつたのぢや。彼等はまた、同地の官民に日本語を敎へることになつた。イルクツスクの郊外に立派な日本語學校が創設されたのは、その頃のこと。わしの日本語も、その學校でうけたのぢやよ。へ、へ、へ』

山の老人は科學者のやうに冷靜にかたる。